

中小企業景気動向調査結果

(2019年10月～12月期実績と2020年1～3月期の見通し)

調査日 2019年11月中旬
 調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査
 調査対象 金庫取引先325社(製造業 77社、卸売業 32社、小売業 54社
 サービス業 63社、建設業 64社、不動産業 35社)
 有効回答率 83.1%
 分析方法 (DI):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。
 「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概 況

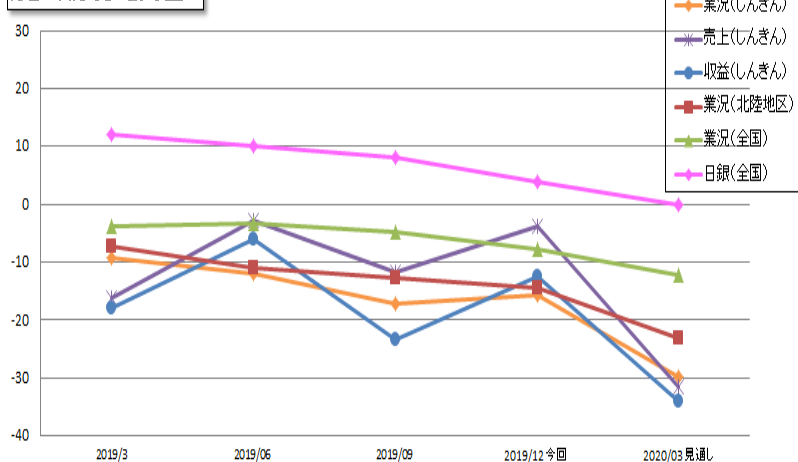
1. 景況 ～業況は各業種とも低水準な状況が続く～

今期(2019年10月～12月期)の全業種総合業況DIは▲15.6、前回調査(2019年7～9月期)の▲17.3から1.7ポイント上昇しました。業種別の業況判断DIは、製造業、小売業、不動産業の3業種で低下した一方、卸売業、建設業、サービス業など3業種では上昇となった。売上額DIは、前期比8.0ポイント改善の▲3.7、収益DIは、前期比10.8ポイント改善の▲12.5となった。人手過不足判断DIは、前期比1.1ポイント改善の▲23.9(マイナスは人手「不足」)となるも人手不足感は依然として厳しい状況が続いている。また、今期の設備投資企業割合は27.0%と依然として高水準を維持している。

2. 3か月後の見通し ～業況は先行きを不安視する結果となり慎重姿勢が鮮明に～

来期の業況判断DIは▲29.9、直近3か月実績(▲15.6)比14.3ポイントの低下と各業種で先行きを不安視する結果となった。今後の見通しとして、深刻化している人手不足とそれに伴う人件費上昇がマイナス材料。国際情勢の不安定要因に加えて、中小企業は内需の影響を受けやすく、消費税増税後の消費の低迷への懸念から先行きの見方が慎重なものとなっている。

総合 業況・売上額・収益DI



【総合 主要DI】

	2019年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2020年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲9.3	▲11.9	▲17.3	▲15.6	▲29.9	↗
売上額	▲16.3	▲2.7	▲11.7	▲3.7	▲31.6	↗
収益	▲17.9	▲6.1	▲23.3	▲12.5	▲34.0	↗
販売価格	1.6	8.5	4.2	10.0	▲1.1	↗
仕入価格	36.6	38.6	28.7	33.7	20.5	↗
在庫	3.2	▲0.5	4.7	6.1	1.9	↗
資金繰り	▲10.7	▲10.7	▲15.0	▲18.5	▲20.4	↘
人手	▲33.9	▲23.8	▲25.0	▲23.9	▲22.2	↗

※ 全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

【業種別業況天気図】

業種別業況天気図	2019年3月	2019年6月	前回 2019年9月	今回 2019年12月	次回見通し 2020年3月
総 合	☁	☁	☁	☁	☔
製 造 業	☁	☁	☔	☔	☔
卸 売 業	☁	☔	☔	☔	☔
小 売 業	☔	☔	☔	☔	☔
サ ー ビ ス 業	☁	☁	☔	☁	☔
建 設 業	☁	☁	☁	☀	☀
不 動 産 業	☁	☁	☁	☁	☀

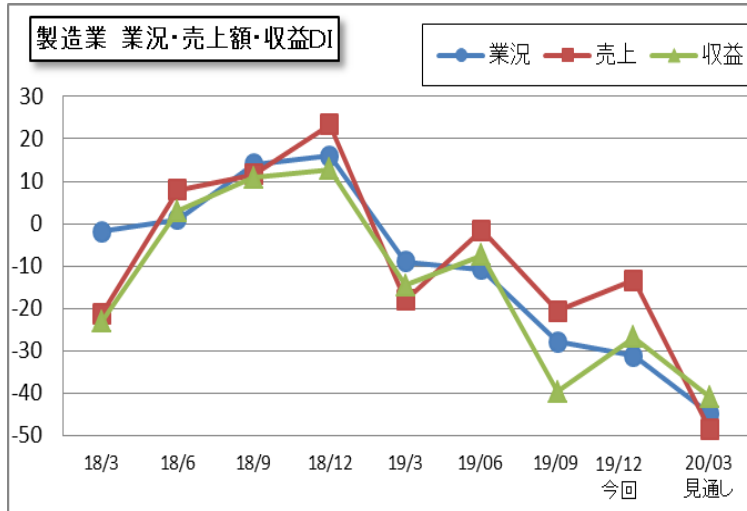
好調 ← (業況DI目安) 100 ← ☀ 40 ← ☁ 25 ← ☁ 0 → ☔ 25 → ☔ 40 → ☔ 100 → 低調

業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲31.3」

～ 前回調査比 3.4ポイントの低下 ～



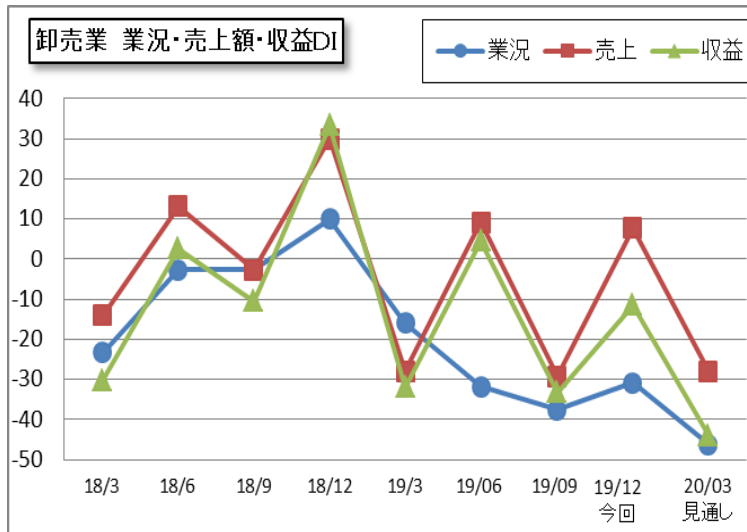
【製造業 主要DI】

	2019年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2020年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲9.0	▲10.8	▲27.9	▲31.3	▲44.8	↘
売上額	▲18.0	▲1.5	▲20.6	▲13.4	▲48.5	↗
収益	▲14.6	▲7.5	▲39.7	▲26.9	▲40.9	↗
販売価格	1.1	▲1.5	0.0	4.6	▲6.3	↗
原材料価格	46.5	31.3	28.6	23.4	9.5	↘
原材料在庫	9.4	▲3.1	4.8	3.1	▲1.6	↘
資金繰り	▲16.9	▲16.4	▲19.1	▲31.3	▲33.8	↘
人手	▲30.3	▲25.4	▲19.7	▲22.4	▲16.7	↘

卸売業

今回調査業況DIは、「▲30.8」

～ 前回調査比 6.7ポイントの上昇 ～



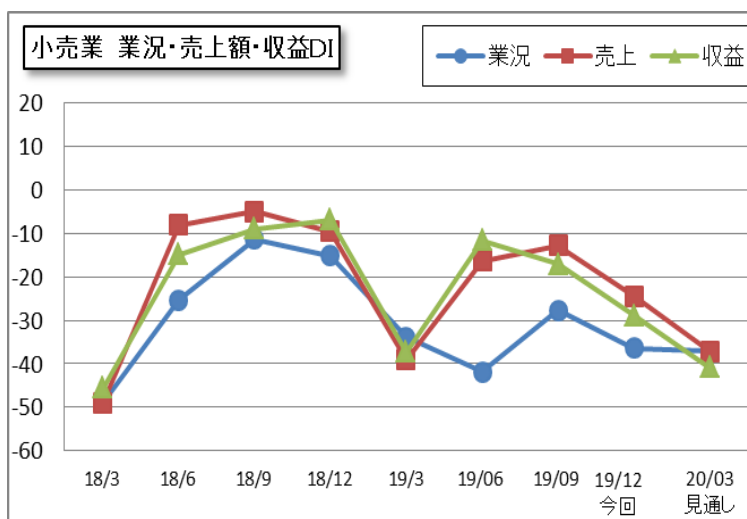
【卸売業 主要DI】

	2019年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2020年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲16.0	▲31.8	▲37.5	▲30.8	▲46.2	↗
売上額	▲28.0	9.1	▲29.2	7.7	▲28.0	↗
収益	▲32.0	4.5	▲33.3	▲11.5	▲44.0	↗
販売価格	0.0	9.1	0.0	3.8	▲4.0	↗
仕入価格	24.0	40.9	25.0	19.2	8.0	↘
在庫	4.0	13.6	29.2	15.4	24.0	↘
資金繰り	▲12.0	▲13.6	▲29.2	▲30.8	▲24.0	↘
人手	▲44.0	▲40.9	▲16.7	▲19.2	▲15.4	↘

小売業

今回調査業況DIは、「▲36.4」

～ 前回調査比 8.7ポイントの低下～



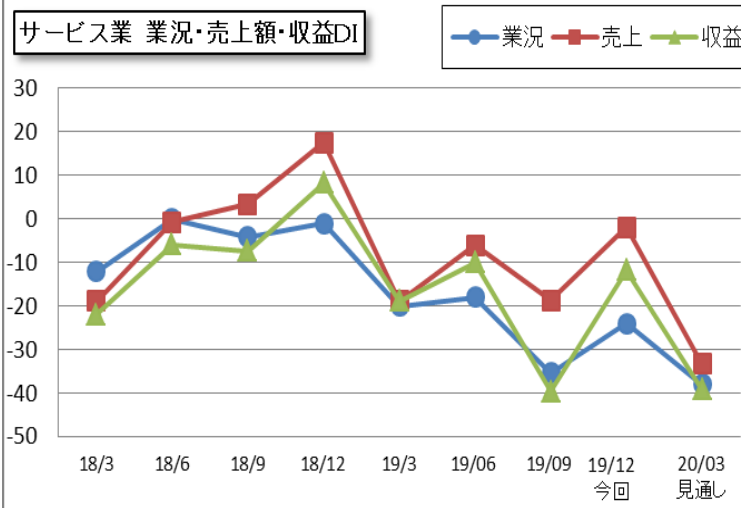
【小売業 主要DI】

	2019年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2020年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲33.9	▲41.9	▲27.7	▲36.4	▲37.2	↘
売上額	▲39.0	▲16.3	▲12.8	▲24.4	▲37.2	↘
収益	▲37.3	▲11.6	▲17.0	▲28.9	▲40.9	↘
販売価格	▲8.5	23.3	10.9	20.0	9.1	↗
仕入価格	22.0	30.2	23.4	26.7	16.3	↗
在庫	16.9	7.0	17.0	15.6	4.5	↘
資金繰り	▲33.9	▲32.6	▲23.4	▲31.1	▲29.5	↘
人手	▲29.8	▲11.9	▲10.9	▲4.5	▲2.4	↗

サービス業

今回調査業況DIは、「▲24.0」

～ 前回調査比 11.4ポイントの上昇 ～



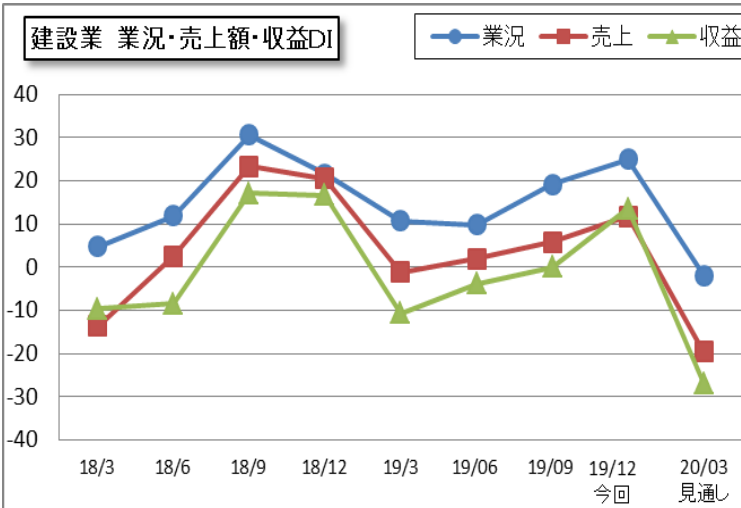
【サービス業 主要DI】

	2019年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2020年 3月	方向 (前回比)
業況判断	▲20.0	▲18.0	▲35.4	▲24.0	▲38.0	↗
売上額	▲18.9	▲6.0	▲18.8	▲2.0	▲33.3	↗
収益	▲18.9	▲10.0	▲39.6	▲11.8	▲39.2	↗
料金価格	▲1.1	14.0	▲2.1	23.5	0.0	↗
材料価格	25.6	42.0	31.3	49.0	23.5	↗
資金繰り	▲13.3	▲2.0	▲20.8	▲9.8	▲19.6	↗
人手	▲33.7	▲22.0	▲37.0	▲27.5	▲25.5	↗

建設業

今回調査業況DIは、「25.0」

～ 前回調査比 5.8ポイントの上昇 ～



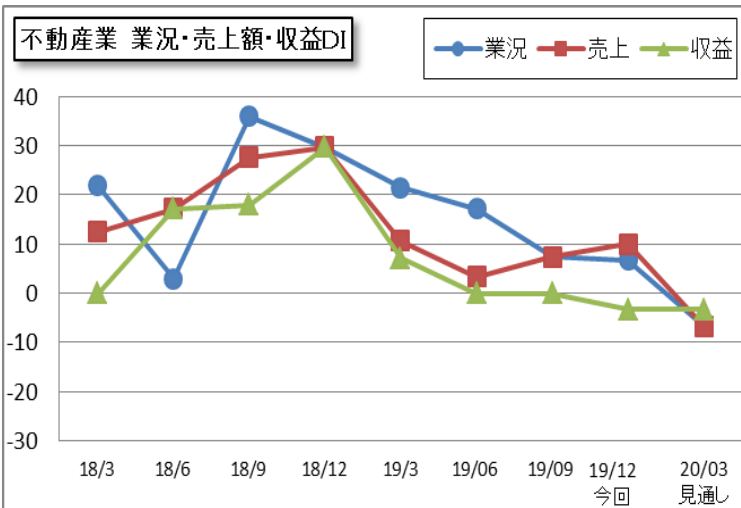
【建設業 主要DI】

	2019年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2020年 3月	方向 (前回比)
業況判断	10.7	9.8	19.2	25.0	▲1.9	↗
売上額	▲1.2	2.0	5.8	11.8	▲19.6	↗
収益	▲10.7	▲3.9	0.0	13.5	▲26.9	↗
請負価格	6.0	3.9	9.6	0.0	▲5.8	↘
材料価格	52.4	56.9	36.5	44.2	34.6	↗
在庫	▲2.4	2.0	▲5.9	6.0	4.0	↗
資金繰り	9.5	2.0	1.9	▲3.8	▲3.9	↘
人手	▲40.5	▲23.5	▲39.2	▲44.0	▲49.0	↘

不動産業

今回調査業況DIは、「6.7」

～ 前回調査比 0.7ポイントの低下 ～

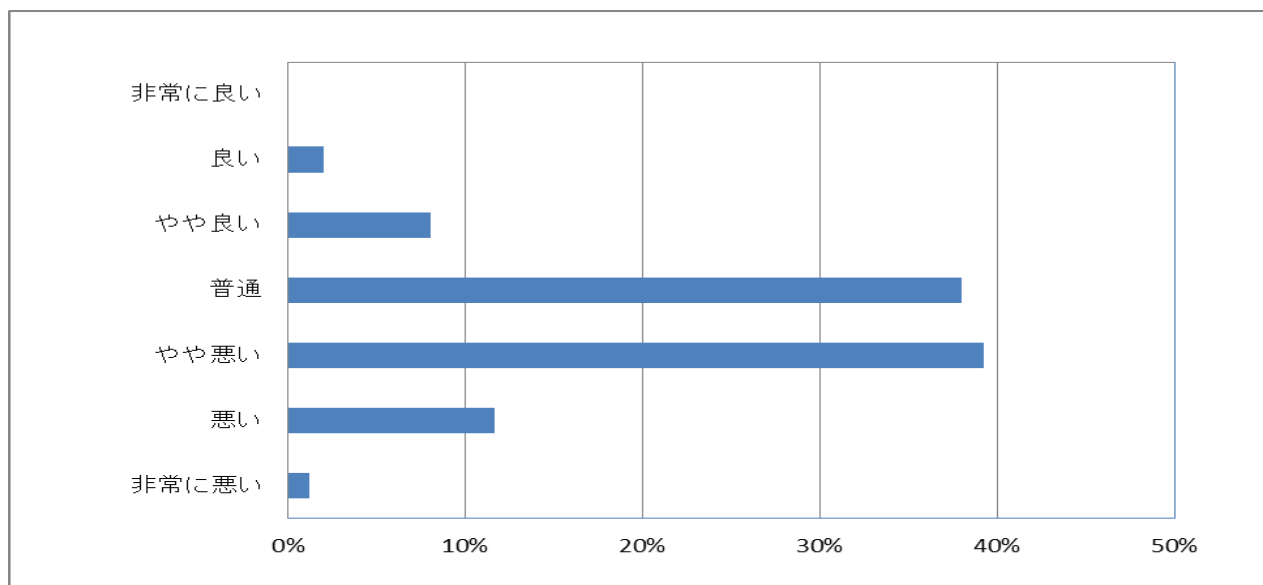


【不動産業 主要DI】

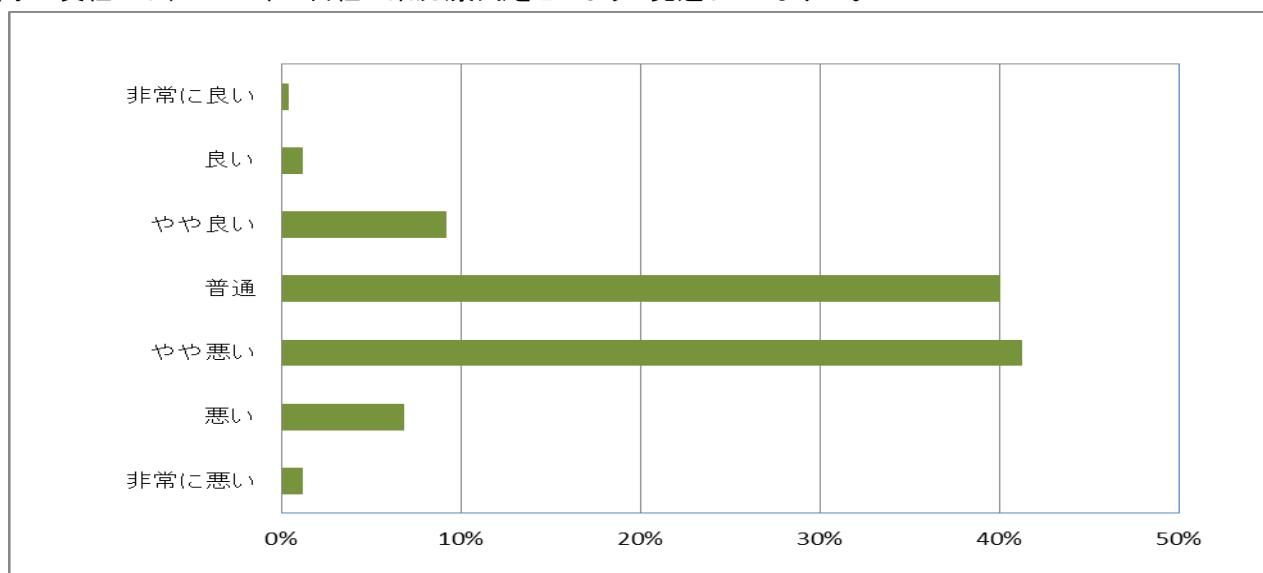
	2019年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回見通し 2020年 3月	方向 (前回比)
業況判断	21.4	17.2	7.4	6.7	▲6.7	↘
売上額	10.7	3.4	7.4	10.0	▲6.7	↗
収益	7.1	0.0	0.0	▲3.3	▲3.3	↘
販売価格	21.4	6.9	7.4	6.7	3.3	↘
仕入価格	35.7	27.6	22.2	34.5	31.0	↗
在庫	▲28.6	▲20.7	▲19.2	▲10.3	▲17.2	↗
資金繰り	7.1	0.0	0.0	0.0	▲3.4	→
人手	▲25.0	▲27.6	▲22.2	▲20.0	▲16.7	↗

特別調査【2020年(令和2年)の経営見通し】

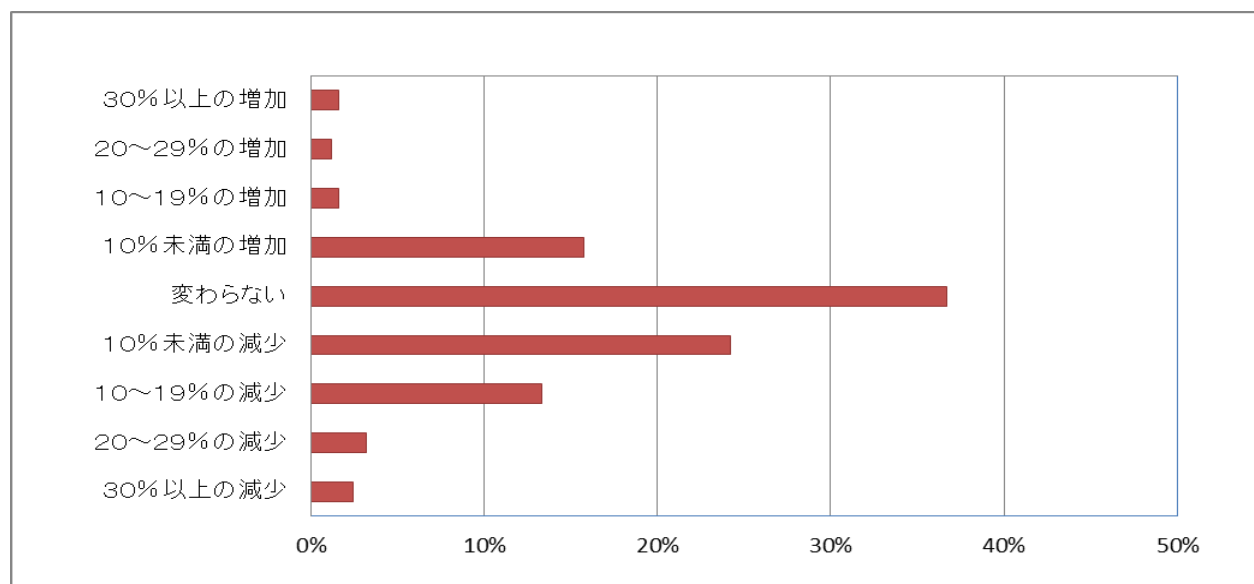
問1. 貴社では、2020年の日本の景気をどのように見通していますか。



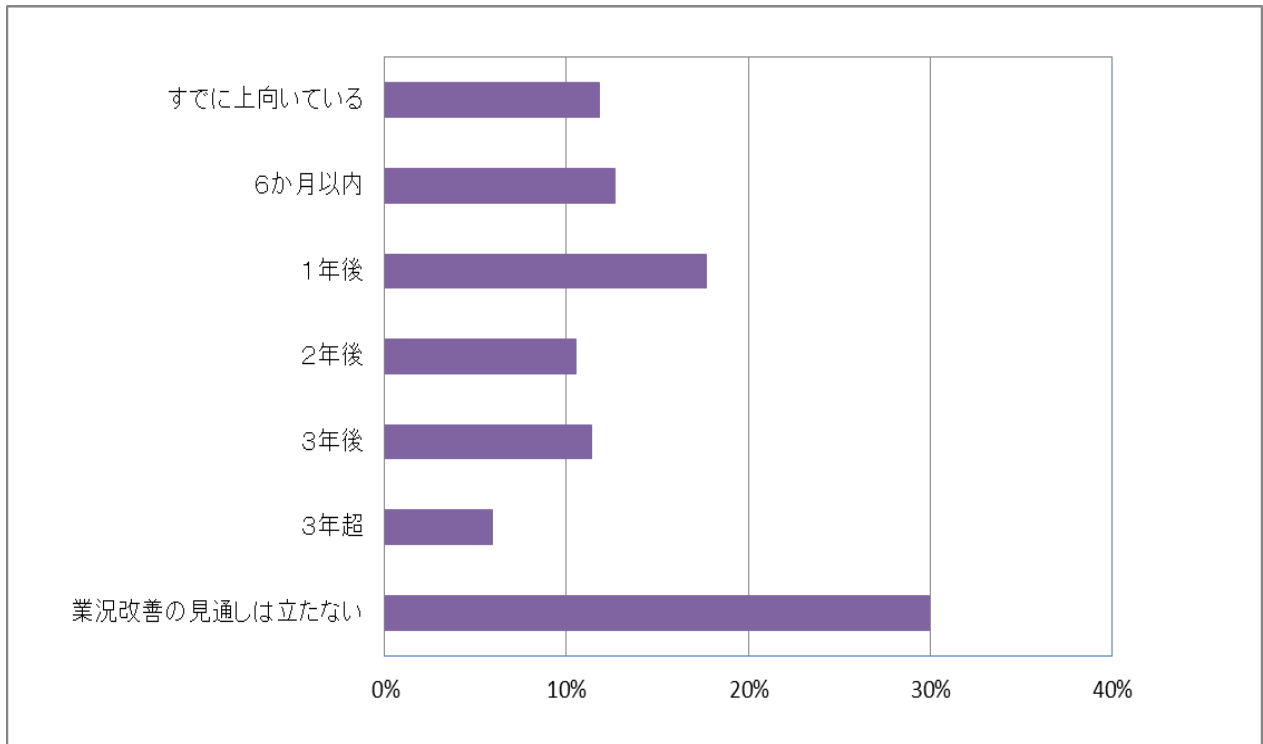
問2. 貴社では、2020年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



問3. 2020年において貴社の売上額の伸び率は、2019年比べておおよそどのくらいになると見通していますか。



問4. 貴社では、自社の業況が上向く転換点をいつ頃になると見通していますか。



問5. 10月以降の貴社の経営は、消費税率引上げ前の見通しと比べて、どのような影響を受けていますか。受けている影響とその理由をお答えください。

